
















海外のGPP、SPP制度及び環境ラベルに関する先進事例

区分	カテゴリ	タイプ I 環境ラベル	GPP独自基準有無	環境ラベルとGPPとの関係	義務or推奨		法規	GPP制度における環境ラベルの位置づけ	普及ツール	エコマークとの相互認証	
					中央政府機関	地方政府等				有無	実績
A (GPP独自基準あり+環境ラベルの活用推奨)	日本	 Eco Mark	有	 ラベル ≧ GPP	義務	推奨	法律	・GPP判断の基準とエコマーク基準は整合性を図っているため、エコマークの活用を推奨 ・基本方針やガイドライン(調達者の手引き)にてエコマークや他の環境ラベルを紹介	・基本方針 ・グリーン購入の調達者の手引き ・エコマーク事務局作成のGPP判断の基準との整合表 ・セミナーの開催 ・その他		
	タイ	 Thai Green Label	有 (Green Cart)	 ラベル ≧ GPP	推奨	推奨	規則(閣議決定)	・タイGPP基準の適合を示す「グリーンカート」ラベルの上位基準(GPP基準より10%程度厳しい)としてタイプ I 環境ラベル「タイ・グリーンラベル」が活用されている。 ・グリーンカートの登録期間は2年で、更新制度はなく、次年以降はタイ・グリーンラベルの取得を推奨されるが、事業者から更新制度の要望が強い。	・GPPガイドライン/マニュアル ・データベースの作成/携帯アプリの開発 ・セミナーの開催	○	19
B (環境ラベル製品の調達を義務付け)	中国	 China Eco Label	—	ラベル = GPP	義務	推奨	法律、規則	・財務部・環境保護部の両機関よりそれぞれ「政府調達品リスト」が年2回公表されており、省エネ認証(節能ラベル)認証、中国環境ラベル認証が掲載の条件となっている。全ての公共機関は調達品リストからの調達が求められている。		○	
	韓国	 Korea Eco Label	—	ラベル = GPP	義務	義務	法律	・韓国環境ラベル認定商品もしくはグッドリサイクルマーク認定商品の調達が義務付けられている		○	352
	台湾	 Green Mark	—	ラベル = GPP	義務	義務	法律	・法律により対象品目については台湾グリーンマーク認定製品の優先調達が義務付けられている。 ・グリーンマークがない品目は、省エネラベル、節水ラベル、グリーンビルディングマークを優先的に調達することを求めている。	・調達担当者向け研修 ・共有供給契約システム(Common supply contract system (E-procurement system)) ・GPP評価レポート及びモニタリングシステム	協議中	
C (その他)	EU (例外)	 EU Eco Label	有	 Label ≧ GPP	義務	推奨	指令	・改正公共調達指令(Directive2014/24/EC, Directive2014/25/EC)により、調達者が入札仕様書などにタイプ I 環境ラベル製品と明記することができるようになった ・EU加盟国は、2016年4月までに改正公共調達指令に従って自国法規を制定・改定することが求められていた。			
	ドイツ	 Blue Angel	—	a) GPP > ラベル b) GPP < ラベル c) GPP = ラベル	推奨	推奨	法律、規則、法令	・2016年4月に改正公共調達指令を反映した規則を制定。 ・ブルーエンジェルは、環境基準を適合する証明の一つとして活用することができるようになった。	ウェブサイト(www.blauer-engel.de/en; www.beschaffung-info.de)	○	1
	アメリカ	 Green Seal  ECOLOGO  Energy Star  EPEAT	—	実質 GPP ≧ ラベル	義務	推奨	法律、規則、大統領令(No.13693)	・全ての連邦政府機関は、可能な限り環境基準を満たす製品を調達するよう連邦法により定められている。 ・環境基準とは、連邦政府により運営される環境ラベル(Energy Star, WaterSense, FEMP, BioPreferred, Smartway, SNAP, ozone depleting products)を指す。 ・大統領令13693号は、連邦機関に対しEPA(連邦環境庁)が推奨する環境ラベル製品を調達するよう求められている。 ・連邦政府以外で運営されている環境ラベル(Green Seal, Greenguard)は連邦政府が展開するプログラム/環境ラベル(例: Energy Star)を補足するものとして利用されている。	EPAは、環境ラベルの活用に関するガイドライン(暫定版)を公開しており、その中でエネルギースタープログラム、タイプ環境ラベルとしてグリーンシールやエコロゴが挙げられている。		
	ベトナム	 Green Label	—	実質 GPP ≧ ラベル	推奨	推奨	法律	2014年の環境保護法第44条及び政令No.19/2015/ND-CP第47条にて、グリーンラベル製品の調達が推奨している。	環境配慮製品の調達に関する通達案(2017年発行予定)		